

【参考】「ボランティアde 元気プログラム」～ ボランティアセクターの新たな飛躍による兵庫の元気アップ～

1 「ひょうごボランティアプラザ」を中心とした支援体制の強化

「活動支援ネット」の設置

分野別・地域別の支援機関を横につなぎ、関連する支援施策を一体的に展開

- ・ 各分野・地域の支援施策の情報共有と一体的展開に向けた調整
- ・ 「ひょうごボランティアプラザ」の全県的支援ネットワーク拠点としての機能強化

「サポーターズネット」の設置

地域のキーパーソンを横につなぎ、ボランティア活動を身近な場でサポートする体制を構築

- ・ 地域における県民の地域づくり活動の総合サポート
- ・ 支援ニーズの把握と「ひょうごボランティアプラザ」へのフィードバック

2 各種支援施策の展開

- 情報** ----- 支援施策の集約・整理と一体的提供（「ひょうご活動支援ナビ（仮称）」）
- ヒト** ----- 地域に潜在する人材の活用促進
- モノ・資金** ----- 財政基盤の強化と自律化
- バ** ----- 活動拠点の充実
- 交流** ----- 交流・ネットワーク化の促進
- ノウハウ** ----- ノウハウ情報強化等



活動支援情報(ヒト・モノ・資金・バ等)の一体的提供

「ひょうご活動支援ナビ（仮称）」  
**各分野・地域の活動支援情報の総合検索システム**  
 ボランティアプラザ HP 上に各支援機関 HP のリンク集を作成

活動支援情報(ヒト・モノ・資金・バ)の  
 「パッケージ化・デリバリー」システムの構築

<b>ヒト情報</b> ・人材バンク ・人材養成講座	<b>モノ・資金情報</b> ・活動グッズ ・助成金・貸付金	<b>バ情報</b> ・活動拠点 (インキュベーター含む) ・支援機関一覧	<b>交流情報</b> ・交流 ・ネットワーク化	<b>ノウハウ情報</b> ・ノウハウ情報 ・相談	キーワード検索
----------------------------------	--------------------------------------	--	--------------------------------	---------------------------------	---------

活動支援情報(ヒト・モノ・資金・バ等)の集約

**ヒト**

地域に潜在する人材の活動促進  
 「勤労者」「学生」など多様な主体の参画促進  
 ひょうご勤労者ボランティアシステム推進事業【雇用就業課】(継続)  
 : 勤労者ボランティアやボランティア活動利用希望者の開拓・登録、マッチング等  
 高校生地域貢献事業 - トライワーク - 【高校教育課】(新規)  
 : 地域社会の一員としての自覚と態度を養うため、地域社会に貢献する活動を実施  
 地域づくり活動担い手づくり提案事業(仮称)(新規)  
 : NPO等から、退職者や若者を地域づくり活動に導くための先導的な提案・実践  
 「県民交流広場」を支える人材確保方策に関する調査研究【生活創造課】(新規)  
 : 勤労者・学生等新たな担い手の参画推進方策などの検討  
 県職員トライやる事業(継続)  
 : 県職員を対象とした、NPO等における現場実習等の研修  
 県職員・県職員OBの地域づくり活動への参画のしくみづくり(新規)  
 : 地域づくり活動サポーターによる活動ニーズ把握と登録ボランティア会員へ情報提供等  
**「人材バンク」の活用**  
 生涯学習に関する人材バンクの運営【生活創造課】(継続)  
 : 学習グループ等の活動を支援することを希望する者を公募・登録  
 「県民交流広場」を支える人材確保方策に関する調査研究【生活創造課】(新規)  
 : 地域人材バンクの立ち上げ・活用方策などの検討  
**人材養成**  
 NPO大学事業(継続)  
 : NPO等の活動を支える専門性の高い人材を育成  
 ふるさとひょうご創生塾ほか【生活創造課】(継続)  
 : ふるさとづくりの理念や理論・技法等を学び、地域課題の発見能力や解決能力を高める

**バ**

活動拠点の充実等  
**県民に身近な活動拠点の充実**  
 県民交流広場事業(仮称)の推進【生活創造課】(継続)  
 : 身近な地域での活動の場づくりを支援  
 空き店舗活用支援事業【商業振興課】(拡充)  
 : 地域住民の生活利便を増進する施設の設置・運営などの取り組みを支援  
**支援機関の充実**  
 ひょうごボランティアプラザの運営(継続)  
 : 県民ボランティア活動の全県的支援ネットワーク拠点の運営  
 市町ボランティア活動支援事業【社会福祉課】(継続)  
 : 市町ボランティアセンターの支援活動の拡大や地域ネットワークの拡充を促進  
 生活創造センター、生活創造情報プラザ等の運営【生活創造課】(継続)  
 : 生活創造・地域づくり活動を総合的に支援する拠点として神戸生活創造センター等を運営  
 生きがいしごとサポートセンターの運営【雇用就業課】(拡充)  
 : コミュニティ・ビジネスやNPOでの就業等、しごとの場の創造に向けた支援

**交流**

交流・ネットワーク化の促進  
**ネットワークの形成**  
 地域づくり活動サポーター(応援隊)の設置(継続)  
 : 地域づくり活動を支援するため、県民局域で活動する各種推進員等連携の推進役  
 地域協働事業【男女家庭課】【地域安全課】【生活創造課】(継続)  
 : 県民、事業者、行政が一体となって取り組む活動を積極的に応援  
 「県民交流広場」を支える人材確保方策に関する調査研究【生活創造課】(新規)  
 : 中間支援組織等との連携方策などの検討  
**交流の場の充実**  
 ひょうごボランティア活動メッセ(継続)  
 : 県内各地域の県民ボランティア活動団体が一堂に会するイベント  
 コミュニティの情報化支援事業の推進【情報政策課】(拡充)  
 : 先進事例の普及啓発や地域情報化サポーターの活動の支援  
**「企業」「大学」「行政」等多様な主体との協働の促進**  
 「行政・NPO協働事業助成」枠の拡充(新規)  
 : NPO提案型の協働の他、行政提案型や企業とNPOの協働への助成を新たに実施  
 NPOと行政の協働会議(継続)  
 : 様々な地域課題の解決に取り組めるよう、NPOと行政が情報交換等を行う  
 兵庫県立大学生涯学習交流センター事業の充実【大学課】(継続)  
 : 「生涯学習交流センター」を設置し、大学の教育機能を幅広く県民に開放  
 アドプトプログラムの推進【技術企画担当課】【道路保全課】【河川整備課】【港湾課】【砂防課】(拡充)  
 : 県管理の公共施設の維持管理について、県民等との参画と協働で実施

**ノウハウ**

ノウハウ情報の提供など  
**ノウハウ情報等の提供**  
 地域づくり活動情報システムの運営(継続)  
 : 団体等が自ら取り組む地域づくり活動の概要を登録し、インターネットで情報発信  
 生活復興推進連絡会議の設置(新規)  
 : 生活復興県民ネットの各構成団体の展開と協働を支援するため設置  
 地域づくり活動応援(パワーアップ)事業事例集の発行(継続)  
 : 「地域づくり活動応援事業」の内容、効果、今後の展望等を紹介  
 各種情報誌の発行(ボランティアプラザ「コラボレーション」、県民運動「ネットワーク」)  
 : ひょうごボランティア「コラボレーション」、県民運動情報誌「ネットワーク」の発行  
**相談サービスの提供**  
 NPO相談(会計・財務、法律)(継続)  
 : 会計・財務や法律の諸問題に対して、専門的な対応が可能な窓口を設置

# 「ボランティア de 元気プログラム」

～ ボランティアセクターの新たな飛躍による兵庫の元気アップ～

## 1 事業目的

「ボランティア元年」といわれた阪神・淡路大震災から10年が経過するのを契機として、新しい「公」を担うボランティアセクターのさらなる飛躍をめざし、「ひょうごボランティアプラザ」を中心としたボランティア活動の支援体制を強化するとともに、各種ボランティア活動支援施策の一層の充実を図る。

これら体制強化と施策充実内容を「ボランティア de 元気プログラム」としてまとめ、県民ボランティア活動のさらなる展開を図る。

## 2 事業内容

### (1) ひょうごボランティアプラザを中心とした支援体制の強化

「活動支援ネット」の設置

「ひょうごボランティアプラザ」を中心に、各分野・各地域の支援ネットワークを形成し、ボランティアプラザの全県的支援ネットワーク拠点としての機能をさらに強化。

「サポーターズネット」の設置

各県民局の「地域づくりサポーター」を中心に、地域支援機関や活動団体のキーパーソンの顔と顔の見えるネットワークを形成

### (2) 各種支援施策の展開

情 報 : 支援施策の集約・整理と一体的提供(「ひょうご活動支援ナビ(仮称)」)

ヒ ト : 地域に潜在する人材の活用促進

モノ・資金 : 財政基盤の強化と自律化

バ : 活動拠点の充実

交 流 : 交流・ネットワーク化の促進

ノウハウ : ノウハウ情報強化等

### (2) 実施主体

兵庫県、(社福)兵庫県社会福祉協議会(ひょうごボランティアプラザ)、各支援機関等

## 3 予算額

139,371千円

## ひょうごボランティアプラザの運営

### 1 事業目的

県民の自発的で自律的なボランティア活動を支援・促進するため、全県的な支援ネットワーク拠点であるひょうごボランティアプラザにおいて、各地域の支援機関・拠点・キーパーソンとのネットワークのさらなる強化、情報発信拠点としての一層の機能強化を図るとともに、NPO・地域団体等に共通する基盤的支援を行う。

### 2 事業内容

- (1) 「ひょうごボランティアプラザ」を中心とした支援体制の強化  
「活動支援ネット」の設置  
「サポーターズネット」の設置
- (3) 各種支援施策の展開  
交流・ネットワーク（ひょうごボランティア活動メッセ、NPOと行政の協働会議 等）  
情報の提供・相談（（新）ひょうご活動支援センター（仮称）、地域づくり活動情報システムコラボネット、NPO専門相談 等）  
人材養成（NPO大学 等）  
活動資金支援（ひょうごボランティア基金による助成、NPO活動応援貸付制度 等）  
調査研究（団体・NPO等活性化調査研究事業 等）
- (4) 実施主体  
（社福）兵庫県社会福祉協議会（ひょうごボランティアプラザ）

### 3 予算額

81,990千円

## 活動支援ネットの設置

### 1 事業目的

ひょうごボランティアプラザを中心に、分野別、地域別のボランティア活動の支援機関を横につなぎ、関連するボランティア活動支援施策を一体的に展開するため、活動支援ネットを設置する。

### 2 内 容

#### (1) 設置目的

各分野・地域の支援施策の情報共有と一体的展開に向けた調整

「ひょうごボランティアプラザ」の全県的支援ネットワーク拠点としての機能強化

#### (2) 構成機関

分野別・地域別支援機関の長

ひょうごボランティアプラザ  
市町ボランティアセンター等の地域別支援機関  
分野別支援機関  
全県的の中間支援組織

#### (3) 事業内容

地域別支援機関ネットワーク会議・分野別支援機関ネットワーク会議の開催

分野別・地域別支援情報メーリングシステムの構築

各支援機関の支援体制・支援施策に関する情報共有

各支援施策間の調整や「ひょうご活動支援ナビ」等協働事業の調整

#### (4) 実施主体

(社福)兵庫県社会福祉協議会(ひょうごボランティアプラザ)

### 3 予算額

- 千円

## 地域づくり活動サポーター（応援隊）の設置について

### 1 目的

県民の身近なアドバイザーとして、また、グループ・団体・NPOなど多様な「民」の主体の「つなぎ役」として、地域づくり活動を身近な場で支援する地域づくり活動サポーター（応援隊）（以下「サポーター」という。）を県民局毎に設置し、県民局域で活動する各種推進員や各種コーディネーター等とネットワーク（サポーターズネット）を構築しながら、県民の様々な地域づくり活動を効果的に支援する。

### 2 内容

#### (1) 活動内容

##### 情報発信

地域づくり活動に関する情報を収集・集約し、情報提供を行う。

##### 相談・アドバイス

地域づくり活動に初めて取り組む人や活動グループからの相談を受け、活動ノウハウや情報をアドバイスする。

##### 地域資源のつなぎ役

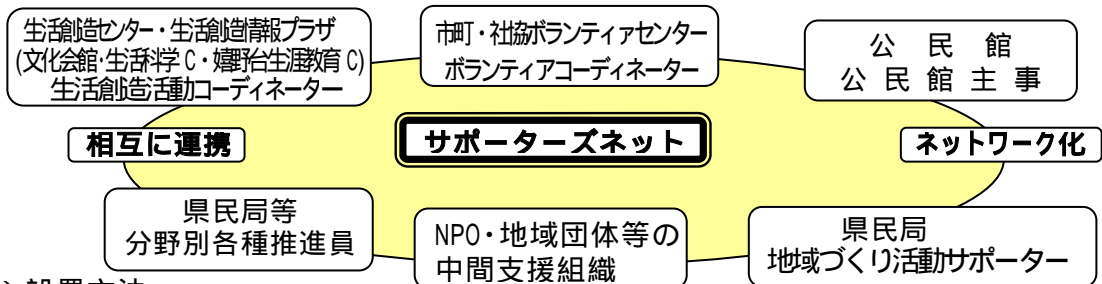
地域づくり活動を実践するために必要な地域の資源（人材、活動場所、専門家）の間をつなぐ役割をする。

##### マッチング

地域団体相互、地域団体とテーマ型団体・NPO等これまでに交流のなかった主体間をつなぎ、協働の取組みができるよう仲介役をする。

##### サポーターズネットの設置

地域のキーパーソンを横につなぎ、地域づくり活動を身近な場でサポートするネットワークを構築する。



#### (2) 設置方法

県民局が中間支援組織（こころ豊かな美しい地域推進会議等）にサポーターの設置業務を委託する。

#### (3) 予算

40,431千円

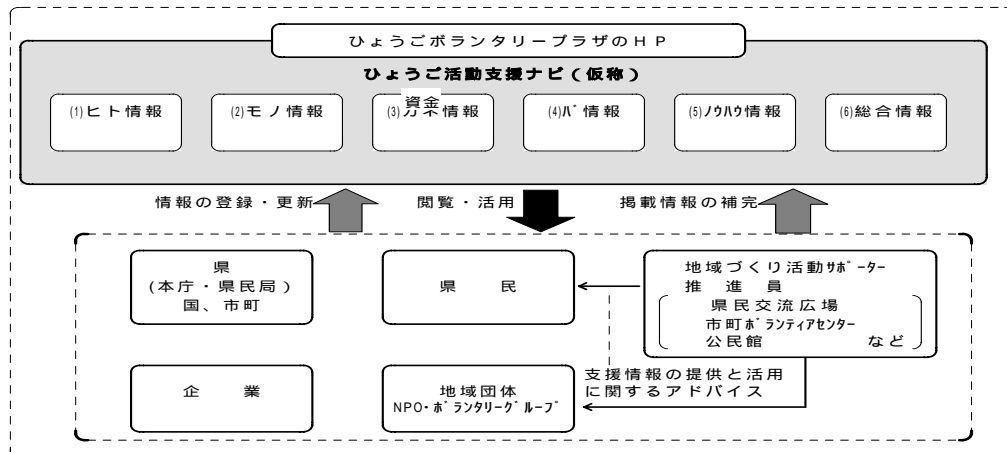
## ひょうご活動支援ナビ（仮称）の開発（新規）

### 1 事業目的

行政（国、県、市町）、企業、団体などが実施している地域づくり活動支援にかかる各種の情報を、支援区分（人材情報、モノ情報、資金情報、活動拠点の提供、ノウハウ等）や活動分野で体系的に整理し、県民に分かりやすく提供する活動支援システムを、ひょうごボランティアプラザのホームページを充実する形で構築する。

### 2 事業内容

#### (1) システムのイメージ



#### (2) システムの特徴

各分野・地域の活動支援施策に関する情報をパッケージ化

- ・ 国、県、市町、地域団体、NPO・ボランティアグループ、県民、企業等、さまざまな主体からの支援情報を収集して作成
  - ・ 支援区分（ヒト、モノ、資金、バ、ノウハウ、総合）を設けたり、検索機能を充実するなど、情報を活用する側が使いやすいように工夫する。
- 県民と行政の協働によるシステム運営
- ・ 各種団体、NPO、企業、県民等が、支援情報の提供、掲載情報の補完ができるしくみとする
  - ・ 「ひょうごボランティアプラザ」の情報ネットワーク機能を強化する。
  - ・ プラザのホームページの情報提供機能（マッチング機能）を充実する形でシステムを構築する。

## ひょうごボランティア基金の充実

### 1 事業目的

被災地内のボランティア活動に対応してきた阪神・淡路大震災復興基金事業の終了に伴い、被災地外の活動に対応してきた「ひょうごボランティア基金」事業を全県版に拡大し、グループ・団体等による草の根の活動から、NPOによる中間支援活動まで、多様な活動を支援するため、きめ細かな助成メニューを展開する。

### 2 事業内容

#### (1) 助成内容（予定）

区 分	目的	助成金額
県民ボランティア活動助成	福祉、環境創造、国際交流等NPO法 17 分野のボランティア活動に助成し、団体の自立支援を促す。	3 万円以内
学生ボランティア活動助成	学生ボランティア活動の振興に関する事業に助成を行うことにより、県民ボランティア活動への理解と参加の促進を図る。	5 万円以内 10 万円以内
立ち上げ支援助成	NPO 法人等の立ち上げを支援し、NPO 活動の促進を図る。	30 万円以内
チャレンジ事業助成	地域課題の解決のための広域性の高い活動や斬新な活動の拡大、発展を図る。	100 万円以内 50 万円以内
NPO パワーアップ助成	NPO の活動基盤を強化する。（ IT による情報公開定期機関紙の発行 普及啓発事業等）	5 万円
行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型）	行政とNPO の協働を進めるため、NPO の企画を事業化することを支援する。	30 万円以内 60 万円以内 100 万円以内
行政・NPO 協働事業助成（行政提案型）	行政からの提案により、NPO との協働事業を実施する。	30 万円以内
企業・NPO 協働事業助成	企業とNPO の協働を奨励する。	50 万円以内
インターン助成	団体が、海外及び国内の先進事例、現状の調査研究を支援する。	50 万円以内
中間支援活動助成	ネットワーク構築、調査研究、講座等の開催、相談事業等を行おうとする中間支援活動のレベルアップを図る。	100 万円以内

#### (2) 実施主体

（社福）兵庫県社会福祉協議会（ひょうごボランティアプラザ）

### 3 予算額 140,000 千円（ボランティア基金）